

2020年度 日本生活学会事業計画（案）

（2020年4月1日～2021年3月31日）

I. 事業活動

- 第47回総会・研究発表大会
2020年6月6日（土）、7日（日）に東京大学本郷キャンパスでの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の深刻な状況より中止とした。
- 生活学プロジェクトの運営

II. 役員会開催

1. 理事会
2. 『生活学論叢』vol.36・37、38編集委員会
3. 今和次郎賞2020選考委員会
4. 日本生活学会研究論文賞2020選考委員会
5. 日本生活学会博士論文賞2020選考委員会

III. 出版物発行・メールニュース配信

- 2020年6月 「第47回研究発表大会梗概集」
- 2020年9月 『生活学論叢』vol.36・37
- 2021年4月 『生活学論叢』vol.38
- 日本生活学会メールニュースの配信

IV. 委員会活動

1. 総務委員会

委員長 野村知子

- (1) 理事会他運営
- (2) 庶務・財務・会計の管理
- (3) 生活学論叢への学会記録掲載

2. 学術委員会

委員長 石川初

- (1) 新型コロナウイルスの感染が拡大しつつある状況を鑑み、東京大学本郷キャンパスにて開催を予定していた第47回日本生活学会研究発表大会は中止とした。投稿者には掲載の意思を確認した上で投稿論文を梗概集に掲載し、これを研究業績として認める措置とした。
- (2) 研究者の育成、支援の一環として、第7回の日本生活学会博士論文賞の募集を行う。

3. 『生活学論叢』編集委員会

委員長 塩月亮子

- (1) 『生活学論叢』第36・37合併号、第38号の刊行
第36・37合併号 2020年9月発行予定
第38号 2021年4月発行予定

4. 事業委員会

委員長 笠井賢紀

- (1) 研究助成事業「生活学プロジェクト」については、第6回目を実施する。
- (2) セミナー・シンポジウムの企画開催、他団体との交流、また会員による企画への後援・共催を、情報委員会と協力し促進する。

(3) 各種事業に対する状況確認・制度支援を行う。

(4) 延期中の三学会共催シンポジウムは、開催へ向け、日本民具学会・道具学会と協力し取り組む。

5. 情報委員会

委員長 饗庭伸

(1) ウェブサイトの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(2) メールニュースの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(3) フェイスブックの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(4) 日本生活学会の 100 人 若手学会員等を対象にインタビューを行い、記事を作成してウェブサイトで公開する。2020 年度は 8 名の記事を作成する。

以上